



2013年度 都大会プログラム

カテゴリ：都大会情報

投稿者：[Hiro](#) 掲載日：2014-1-11

第1日 平成25年12月26日(木)

開場：9時20分

○ 開会式

(9:30)

① 『ガッコの階段物語』

板橋区立西台中学校

作：伊藤靖之 潤色：西台中学校演劇部・村尾明美

指導：村尾明美

ぱたぱたぱた.....あの音は何だ？ あれは階段を上る音。我ら階段部の日常は何のためだ？ 階段の前で会談を！ いや、そうじゃなくてさあ.....。

② 『ラストチャンスは二度やってくる』

中野区立第五中学校

作：中村達哉、久米伸明

指導：中村佐代子

大人になった仲間たちがくりひろげる物語。二度とない青春に戻り、もう一度手に入れるラストチャンスとは.....？

③ 『再会』

板橋区立上板橋第一中学校（推薦奨励校）

作：田中真則 原案：上一中演劇部

指導：田中真則

「久しぶりに再会したんだから、中学時代の思い出話をしようよ」.....クラスのこと、友達のこと、そしてあの卒業式前日の出来事.....。

昼食休憩

(13:10)

④ 『迷い猫預かってます。』

杉並区立神明中学校

作：志野英乃

指導：龍 万里子、岡本博人、板倉 哲(外部指導員)

これは、雨ふりのつづく六月、信夫山を少し登ったところにある福島市立第四中学校の美術準備室で起きた“小さな奇跡”である。

⑤ 『STAR DUST☆七月の星くずたち☆』

葛飾区立奥戸中学校

作：佐藤 伸

指導：佐藤恭子、佐藤 伸(外部指導員)

中3女子めぐみの突然の思いつきは「ダンスの大会に出る！」ということ。紙おむつ仲間のなつみと あすみ、さらには木幡先生も巻き込んで.....。

⑥ 『SAKURA 2013』

足立区立千寿桜堤中学校

作：西澤周市 潤色：横山淳子

指導：横山淳子、山田麻子

ここは演劇部の部室。中学校生活3年間を演劇に捧げた少女たちの聖域である。桜の下で思い出が蘇る。あなたの胸キュンの思い出は何ですか？

⑦ 『ありがとう』

大田区立矢口中学校

作：古吉 亨 潤色：かたぎりけいこ

指導：小林優利子、大原章博、片桐恵子(外部指導員)

少女が教えてくれた。生きるということを一。

○表彰・講評

(16:50)

第2日 平成25年12月27日(金)

開場：9時20分

○開会式

(9:30)

①『～両国ふしぎがたり～KANOKISHI』

墨田区立両国中学校

作：中山布三子

指導：中山布三子、鎗田悦男

時の狭間「KANOKISHI」に飛ばされてきた人々。いったい何が起こったのか……。『両国』の名が引き寄せた、不思議な物語。

②『グ・リ・コ!』

品川区立小中一貫日野学園

作：志野英乃 潤色：日野学園演劇部・栗原淳子

指導：栗原淳子

新入生の達也は、ひょんなことから演劇部に入ることになる。そこには愛すべきおかしな仲間が待っていた。これは、一つのおもちゃが紡ぐ小さな恋の物語。

③『昭和みつぱん伝 浅草・橋場二丁目物語』

多摩市立諏訪中学校

作：タカハシナオコ 潤色：諏訪中演劇部・藤本薫枝

指導：藤本薫枝、長谷川 聡

時は70年前の昭和18年10月20日。敗色濃い中開かれた学徒出陣壮行会の前日……。『辛かった時代ですけど、あの時の私達は、ほら、いつも……。』

昼食休憩

(13:00)

④『交番へ行こう』

町田市立南大谷中学校

作：大垣ヤスシ 潤色：北地宏充

指導：北地宏充

町の交番で働く二人の警察官。ある日スーパーで万引きをした少女がやってくる。そこでくり広げられる感動コメディーストーリー。

⑤『空色涙』

あきる野市立秋多中学校

原作：渡邊宥咲(生徒) 改作：秋多中学校演劇部・田中健太郎 指導：田中健太郎、丸山尚子

肝臓の病気を発症して入院した袖月は、死の恐怖と向き合う。院内で同様に病気に立ち向かう仲間たちと出会い、袖月は心を開いていく。

⑥『ミッション・E』

東村山市立東村山第二中学校

作：森山奈緒子

指導：朽本真弓

ウイルスが猛威をふるう近未来。数少ない子供たちは、感染を防ぐために14歳まで他人と接触することなく、別々に大切に育てられていた。

⑦『空の村号』

練馬区立石神井東中学校

作：篠原久美子 潤色：石神井東中演劇部・田代 卓

指導：田代 卓、新野美紀、木村寿美(外部指導員)

頭が軽くていつも元気っぱいの空、思慮深くて優しい海。そんな二人の兄妹が住んでいる村に、原発事故の影響が押し寄せてくる。

○表彰・講評

(16:45)

第3日 平成26年1月12日(日)

開場：9時20分

○開会式

(9:30)

①『ハートに火をつけて』

都立大泉高等学校附属中学校(特別招待校)

作：根岸大悟

指導：根岸大悟

生徒会副会長の岸田ケイコは、突然「化学部の活動停止」を提案する……。生徒会役員や化学部を巻き込んだドタバタコメディ。

- ②『闇に光をーW・ギブスン作「奇跡の人」よりー』 江東区立深川第七中学校
原作：W・ギブスン 作：横須賀とも子 潤色：中村都子 指導：中村都子、田中絵里菜、高橋弘美

目が見えず、耳が聞こえず、口が利けなかったにもかかわらず、それを克服した少女の話。真の教育とは何か。

- ③『学びの庭に集い来て』 東村山市立東村山第六中学校
作：加藤 隆 潤色：浅田七絵 指導：浅田七絵

創立120周年を記念する生徒会誌特別号を編集することになった男子編集委員たち。「あと百年もしたら、後輩の誰かが...誰かが僕たちのこと、思い出すかなあ」

昼食休憩
(13:05)

- ④『長袖の夏ーヒロシマ』 荒川区立尾久八幡中学校
作：小野川洲雄 指導：大野原裕子、長田キムリエン、寺本佳世(外部指導員)

舞台はヒロシマ。伝統ある私立「広島女子学院中学校」。夏でも『長袖』という校則を変えようと、生徒会役員3人が校則違反の腕まくりで登校。そして校長室に呼ばれて聞いた話は.....。

- ⑤『負け犬の遠吠えは聞こえない』 世田谷区立烏山中学校
作：坪井ちはる(生徒) 指導：佐藤ちえり、大屋 剛、加地瑞穂、彼ノ矢恵美(外部指導員)

時代は変わり、身分制度が定められた。そんな時代で二人の少女、アズマとイチノセは出会った。二人の出会いがもたらすものとは.....。

- ⑥『トシユン?』 世田谷区立世田谷中学校(推薦奨励校)
原作:芥川龍之介 脚色：柏木 陽 指導：井原法子、原田昌幸、柏木 陽(外部指導員)

ある春の日暮れ、唐の都洛陽で一文無しになった杜子春がぼんやり空を見ていると、突然不思議な老人が彼の前に足を止め.....。

- ⑦『夢の中のあの丘に』 豊島区立駒込中学校
作：駒込中演劇部・渡辺 茂 指導：月森正志、渡辺 茂

劇団「ECHOES Jr.」の橘三郎と水野響と森本希は、星が輝く丘に登る夢を見る。その丘に対する三人の思いはバラバラなのだが.....。

○表彰・講評 (16:45)

第4日 平成26年1月13日(月・祝)

開場：9時20分

○開会式

(9:40)

- ①『ゲルニカ』 八王子市立南大沢中学校
作：下元文乃 指導：上西礼乃

今、この作品にふれる意味とは？ 日常の裏で徐々に大きくなる非日常。そしてそれは突然に終わりを告げる。その時あなたは何を思う.....。

- ②『願望と憂鬱とハイジャック』 私立立教池袋中学校(特別招待校)
作:西川大貴(卒業生) 指導：初瀬川正志、石田麻保、西川大貴(卒業生)

学生の頃に抱える願望、憂鬱。そこに負けじとハイジャック。立教池袋の不思議な世界観を、頭をこねくり回しながらお

楽しみください!!!

③『応援歌』

作：斉藤俊雄 潤色：松林陽子

目黒区立第四中学校

指導：松林陽子、小林達明(外部指導員)

七つ森中演劇部に一人の転校生が入ってくる。足が速いのに「走るのが嫌い」という彼女には何か秘密が……。本当の絆の意味を問う物語。

昼食休憩

(13:00)

④『World—違う視点から—』

作：渡辺咲貴(生徒)

私立女子聖学院中学校

指導：山崎洋子、筑田周一

文化祭の講堂使用団体を決める会議。それぞれの部長が他の部の部長に代理を頼んだからさあ大変！ みんな無事に発表できるのかな？

⑤『青空』

作：斉藤俊雄 潤色：小松川第一中演劇部・深村薫子

江戸川区立小松川第一中学校

指導：深村薫子、豊岡和俊

七つ森女学院中学3年F組の教室。文化祭前日、台風接近のため帰れなくなった生徒達。暗闇で聴いた「私の青空」が皆の心を揺り動かします。

⑥『あゆみ』

作：柴 幸男 潤色：安藤俊弥

西東京市立田無第四中学校

指導：安藤俊弥

ひとは人生にだいたい1億8千万歩くらい歩きます。それが多いのか少ないのか……。でもこれって最初をたどれば、最初は一歩、なわけで……。

○表彰・講評

(15:50)